

ライティングハウスTOKYO南アルプス・サロンのコンサートについて



NPO法人「心は灯と音と森の研究所」の主催するコンサートは、亀戸天神東門横にあるライティングハウスTOKYO(株)と、2013年に設立しました長野県富士見町にあります、ライティングハウスTOKYO南アルプス・サロンにて定期的に催してまいりました。これまで、ピアニストの田崎悦子さん、ヴァイオリニストの和波たかよしさん、チェリストの岩崎洸さんをお迎えし、ちいさくて親密なサロンでしかできない、暖かく、こころのこもった音楽会を催し、長野日報をはじめ、地域のニュースにもとり上げれております。今後もコロナ対策を徹底し、コンサートを催します。

高橋 望 ピアニスト

埼玉県秩父出身。ドレスデン音楽大学でペーターレーゼに師事。同大学にて国家演奏家資格に最優秀賞で合格。その後、同大学院マスタークラス修了。第13回園田高広賞ピアノコンクール、第2回G.ガンドルフィ国際ピアノコンクール(パルマ)で入賞。バッハ・ゴルトベルク変奏曲をライフワークとし、毎年同曲のリサイタルを東京で行い「音楽の友」、「音楽現代」等で好評を得る。2015年のライブ盤は「レコード芸術」で準特選盤に、最新盤のバッハ・平均律クラヴィーア曲集は「レコード芸術」の特選盤に選出された。2022年はデビュー20周年、平均律クラヴィーア曲集第1巻成立300年を記念して9月から10月にかけて、秩父、下関、大阪、東京で平均律クラヴィーア曲集第1巻の全曲演奏会を行う予定。また、楽譜を読めない方を対象としたゴルトベルク変奏曲や平均律クラヴィーア曲集の勉強会にも力を入れている。



NPO法人「心は灯と音と森の研究所」とライティングハウスTOKYO(株)のコンサート

NPO法人「心は灯と音と森の研究所」(理事長 中澤道夫)は、(株)正光社を経営する中澤道夫によって創設されました。白熱灯の灯りのよさ、森からつたわってくる緑のゆたかさ、こころを癒ささくれた社会を生きるためのこころの栄養としての文化イベント、おとを演出するための空間としてのサロン。「こころ」、「灯」、「おと」、「森」の4つのテーマをコンセプトとして、2013年にライティングハウスTOKYO南アルプス・サロンは創立され、これまでも様々な活動を催して参りました。

長野県富士見町にありますライティングハウスTOKYO南アルプスサロンの姉妹施設になる、ライティングハウスTOKYO(株)は弊団体の母体となる(株)正光社の創業55周年を記念し、ドイツ人で日本の古民家再生に携わっている、建築デザイナーのカール・ベンクスさんによって江東区の亀戸にある亀戸天神の東門ちかくに施行されました。カール・ベンクスさんは平成28年度の「ふるさとづくり大賞」の内閣総理大臣賞を受賞するなど、日本国内で活躍されております。また、カール・ベンクスさんとその奥さまのクリスティーナさんの日常はNHKのBS番組で一年をとおして紹介されおきな話題を集めました。

NPO法人「心は灯と音と森の研究所」は創立以来、上記の江東区亀戸にありますライティングハウスTOKYO(株)と長野県富士見町にあるライティングハウスTOKYO南アルプスサロンにて、定期的に法人の創立者のおもいを文化的な活動として普及するようにすすめて参りました。イベントは音楽のみではなく、地域のものづくり作家のイベントである「風のマルシェ」から、長野県富士見町に移住しおおくの詩を創作した詩人の尾崎喜八に関する講演会など、その活動は多岐にわたります。

今後も地域の皆さまやご来場したお客さまの「こころ」を灯すべく、ちいさいとはいえ文化的な催しを続けて参ります。また、あたらしい時代の流れを意識し、SDGsやネット配信などにも取り組んでゆきます。これからもみなさまのご支援を宜しくお願いします。



会場アクセス

1.お車のアクセス

小淵沢ICからお越しの方は富士見町方面へおこしいたゞき「高森」の交差点からインダストリアルパークへむかってください。

2.電車でのアクセス

JR中央本線より「小淵沢」駅からタクシー、もしくはJR中央本線「富士見」駅からの移動も可能です

*会場アクセスにつきましてはお問合せください(TEL 080-4152-7662)

*Googleマップなどでもわかりづらく、集合ポイント(中央本線信濃境駅)へお迎えに参ります

*本コンサートは検温の結果、安全保安のためご入場できない方もあります

*コンサーと会場内での飲食はコロナ禍のためご遠慮ください

*演奏中のマスクの徹底をお願いします